

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター



高尾山のいきものたち

カワラヒワ (アトリ科)



羽の黄色い模様が目立つ鳥。体長は15cm程で、全体的に黄緑色を帯びた褐色をし、嘴がピンク色で太い。雄は緑色味が強く、翼の黄色部が目立ち、尻も黄色い。雌は頭部の灰色味が強く、尻は白っぽい。

林や河原、農耕地、公園などに生息し、普段は群れで行動し、繁殖期はつがいで巣の周りをなわばりとする。餌は主に植物の種子で、太い嘴で堅い種子も砕いて食べる。鳴き声は、「キリリリ」、「コロコロ」など。秋以降には、繁殖相手を決めるため、高い場所に集まり、雄同士が戦い、最後に残った強い雄が雌とつがいとなり集団から出ていき、残った雄でまた戦う。このように戦ってつがいとなるが、普段は草木の種子を糧に、群れで仲良く暮らしている。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

驚き桃の木 高尾の記

NO.18



「高尾山の国有林にはこんな特徴が！」

今回は、ちょっとお堅く数字も交えながら「高尾山の国有林」についてご紹介します。

高尾山の国有林は、全国に158ある森林計画区の中の「多摩森林計画区」に属し、中央自動車道から北の「高尾陣馬地域」と南の「高尾山地域」の2地域に大別され、面積は約1千2百㍓あります。

(以下の%の数値はすべて面積比率です。)

高尾山というと天然林が多いというイメージですが、森林計画区全体でいえば国有林の約81%がスギ、ヒノキなどの人工林(全国の国有林では約32%)です。ただし、100年生以上の超高齢級の人工林が約12%と多くなっており(全国の人工林では1~2%程度)、また長伐期や皆伐をしない施業方法を適用している人工林も比較的多くなっています。

高尾山の国有林は、約79%が自然休養林などのレクリエーションの森に指定(全国の国有林では

約4%)されており、大部分が国民の皆さんに親しんでいただくための森林として位置づけられていることがわかります。

このように高尾山の国有林は都心から近く、海外の方も含め、多くの国民の皆さんから「自然の中のハイキングや動植物観察などを楽しみたい」というニーズが高く、そのことが森林の位置づけや扱いとして森林計画に反映されているのです。(枝)



自然の中での休養を求めて多くのハイカーが訪れる高尾山の国有林



100年生以上の人工林も多く、一部は展示林として保存されている国有林(江川スギ)

山の日記念 特別クラフト体験



8月11日（日）、当センタークラフト室と展示室を利用して、山の日記念の特別クラフト体験イベントを開催しました。多くの親子連れが訪れ、うち154名のこどもたちがクラフトにチャレンジしました。

会場内には「松ぼっくりリース作り」「空飛ぶ種の模型作り」「木の実標本プレート作り」「木の枝を使ったコマ作り」の4つと「林業（育林）ゲーム」の合わせて5つのコーナーを設けました。

それぞれのコーナーでは、木の実の成り方や種の飛び方、育林の大切さについて聞いてもらいつつ体験いただいたところ、「木や森について教えてもらい勉強になった」などの感想があり、来館者に満足いただけるイベントとなりました。（高）

山の日（8月11日）：「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日」として平成26年に制定されました。



木の実標本プレート作り



松ぼっくりリース作り



木の枝を使ったコマ作り



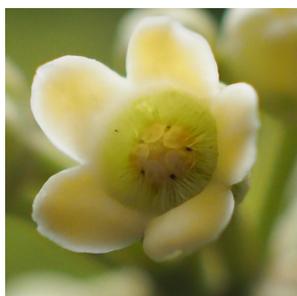
空飛ぶ種の模型作り



林業（育林）ゲーム

編集後記

アサギマダラの食草として知られているキジョラン（キョウチクトウ科）の花。4～5mm程度の小さな花をつけます。



キジョランの花

Forest通信 NO.427

発行：林野庁関東森林管理局

高尾森林ふれあい推進センター

ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 042-663-6689

E-mail:ks_takao_postmaster@maff.go.jp

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>



国民の森林・国営林